



前面



背面



リモコン



側面(右)

側面(左)



背面

名称	機能	
1 電源ランプ	電源の状態を示します。 緑:オン 赤:スタンバイ	
2 リモコン受光部	リモコンの信号を受信します。	
3 電源ボタン	電源の状態(オン/スタンバイ)を切り換えます。	
4 メニューボタン	設定メニューを表示します。	
5 チャンネル選局ボタン	チャンネルを昇順/降順で切り換えます。また、設定メニュー表示時には項目を選択するのに使用します。	
6 音量ボタン	音量を調節します。また、設定メニュー表示時には項目を決定([+]ボタン)、内容調節するのに使用します。	
7 入力切替ボタン	本製品に接続されている機器からの外部入力映像に切り換えます。	
8 ヘッドホン出力端子	ヘッドホン(別売)などを接続します。	
9 電源入力	電源ケーブルを接続します。	
10 HDMI入力	HDMIケーブル(別売)を差し込んで対応機器と接続します。	
11 映像入力	音声(L/R)	AVケーブルの赤と白または音声ケーブル(別売)を接続します。
	映像	AVケーブルの黄を接続します。
	S-映像	S映像ケーブル(別売)を接続します。

名称	機能	
12 D映像入力	D映像(D1/D2/D3/D4)	D端子ケーブル(別売)を接続します。
	音声(L/R)	D端子ケーブルで接続した機器の音声ケーブル(別売)を接続します。
13 VHF/UHFアナログアンテナ入力	アンテナ端子からアナログテレビ用アンテナケーブルを接続します。	
14 PC入力	音声	パソコンの音声出力端子からミニステレオ音声ケーブル(別売)を接続します。
	RGB	パソコンの音声出力端子からVGAケーブル(別売)を接続します。
15 B-CASカード挿入口	B-CASカードを差し込みます。	
16 カードロック	B-CASカードが抜けないようにロックします。	
17 光デジタル音声出力	光デジタル音声ケーブル(別売)を接続します。	
18 地上デジタルアンテナ入力	アンテナ端子から地上デジタルテレビ用アンテナケーブルを接続します。	

製品仕様

外形寸法(横置き)	W509 × H397 × D90mm(足および突起部含まず)	
質量	約8kg	
動作環境	使用時:温度5~35℃、湿度10~90%RH(結露なきこと) 保管時:温度-20~50℃、湿度10~90%RH(結露なきこと)	
角度調節	チルト(前後角度)-5度~+17度	
液晶性能	縦横比	16:9
	液晶パネル方式	TN液晶
	解像度	1366×768画素
	画面輝度	450cd/m ²
	コントラスト比	700:1
	応答速度	8ms
	色再現	約1620万色
音声	視野角	上下140度 左右160度
	音声多重	
	音声最大出力	2.5W×2(L/R)
電源	スピーカー	アンダースピーカー
	電圧	AC100V 2.0A
待機電力	消費電力	75W以下
	待機電力	2W以下

入力端子	電源ケーブル	100V 50Hz/60Hz
	アンテナ端子(F型コネクタ)	アナログ×1系統 デジタル×1系統 入力インピーダンス 75Ω
	IR受光部	受光角度 上下+30° 左右+30°
	HDMI	1系統(Ver.1.1)
	S-映像	1系統(S1)
	映像	1系統(RCA)
	音声入力(S-映像/映像用)	L/R(RCA)
	D端子	1系統(D1/D2/D3/D4)
	音声入力(D端子)	L/R(RCA)
	RGB	1系統(D-Sub15pin)
出力端子	音声入力(PC用)	3.5φミニプラグ
	光デジタル音声出力	角形(S/PDIF)
	ヘッドホン	3.5φミニプラグ
受信放送	地上デジタルテレビジョン放送(ISDB-T)	
	地上アナログ放送	
	ケーブルテレビ(C13~C63)	

※本機は日本国内専用です。日本国外での使用はできません。 ※本機はデータ放送、双方向サービスには対応していません。 ※本機はBS/110度CSデジタルには対応していません。 ※地上デジタルテレビ放送を視聴する際、放送に対応したアンテナ設備が必要になる場合があります。詳しくはお近くの電気店、アンテナ設置業者などに相談ください。 ※CATVはバスルー方式に対応していません。詳しくはご契約先のCATV会社様にご確認ください。 ※地上デジタルテレビ放送の受信に関するご質問、お問合せ先: 総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター 電話:0570-07-0101
 ■製品の仕様・外観は改良のため予告なく変更する場合があります。 ■本カタログに掲載している写真と実際の製品の色は、印刷の関係で若干異なる場合があります。 ■本カタログに掲載しているテレビ画面はすべてハメコミ合成です。 ■本カタログの記載内容は2007年10月現在のものです。

20V型地上デジタルハイビジョン液晶テレビ

PRODIA

20V Digital television



ココロに響く、モノづくり。

書斎や寝室、ワンルーム—
パーソナルスペースに、ハイビジョンテレビを。

毎日触れるモノだから
部屋の中心に置くモノだから
自分用に選ぶモノだから
ココロに響く良質感を。

そんな、自分らしさを求める人に。

新鋭のパソコン用AV製品を作り続けてきた
ピクセラの家電ブランド「PRODIA」は、
皆様のココロに、喜びを届けることを目指しました。

質感あるフレームデザインも
適切な明るさの液晶パネルも
軽快で快適な操作感も
ひとつ上の「こちよさ」をお届けしたい。

それが「PRODIA」の
ココロからの願いです。

生活性能

 = **PRODIA**
PIXELA CORPORATION

2007年秋、新ブランド「PRODIA」誕生。

ファンダメンタル クオリティ
お約束するのは「Fundamental Quality」。

長年高い品質基準を満たし、多くのメーカー様へ基幹技術を提供してきた
ピクセラの、高い技術と独自のノウハウで、より深く「本質的な品質」を追求します。

お届けするのは「こちよさ」と「よろこび」。

ハイクオリティな映像・音声、快適な操作性はもちろん、デザイン・質感に至る
まで、生活空間に「こちよさ」をプラスする製品を創り上げ、「よろこび」をお
届けします。

こだわりの質感&存在感

部屋の中心に置かれるテレビに求められるものは、機能はもちろんインテリア性も重要なポイント。
PRODIAの「デジタルテレビ」は、存在感と質感にこだわったピアノブラックのデザイン。フレーム
にアクリル素材を施した2層構造が一段と質感を引き立てます。

見えないところも仕上げに手を抜かない

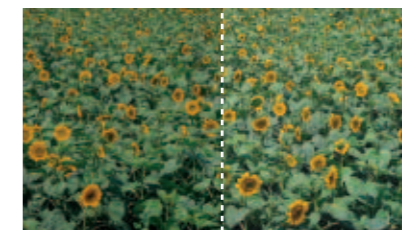
パソコンディスプレイとして、デスクの上に置いて使用することにも配慮し、背面パネルやスタン
ドにも鏡面仕上げのプラスチックを使用。普段は目にすることが少ない背面も、パーソナルテレ
ビとしてご愛用いただきたいからこそ大切にしたいポイントです。

パソコン接続にも対応

PRODIAの「デジタルテレビ」には、パソコン用入力端子(D-Sub15pin)と音声ミニジャックが搭載
されています。デスクの上に設置して、オンタイムはパソコン用ディスプレイ、オフタイムは地上
デジタルテレビと使い分けすることができます。

液晶の輝度を最適化

液晶の適切な明るさは、部屋の明るさやテレビ
との距離によって違います。PRODIAの「デジ
タルテレビ」は、リビングに比べて近くで見る
機会が多いパーソナルテレビに適した輝度の
パネルを採用しました。



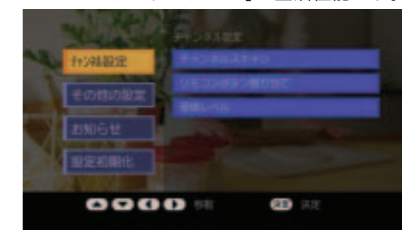
高コントラストで色鮮やか

PRODIA「デジタルテレビ」の液晶パネルには、
輝度とコントラスト比のバランスの良いもの
を採用。そのポテンシャルを最大限に引き出す
ように、細部にわたって調整しています。



シンプル&簡単&スピーディ

毎日見るものだから、メニュー画面の操作をよ
りシンプルに、使いやすく。チャンネルの切換
えも早く、ストレスを感じさせません。基本性
能にも、ワンランク上のこだわりを—それが
PRODIA「デジタルテレビ」の生活性能です。



電子番組表でチェック

他に見る番組がないかな?と思ったときには、
電子番組表 (EPG) を。放送局が提供する詳細な
番組情報を基に、8日分の番組表&裏番組の一
覧表示ができるので、見たい番組がすぐに見つ
かります。

